

領土問題に関する決議

昭和 26 年 6 月 2 日
衆議院本会議可決

講和の機熟するに伴い、日本の領土問題に対する国民の関心は、日とともに高まりつつある。特に、日本から切離されることの危惧される諸島の住民は、その帰属の問題を、講和に関する唯一最大の関心事としているというも過言でない。

これ等諸島の帰属問題は、一に連合国の決定にまつ外ないが、本来、歴史的、民族的にみて日本領土であると認められる諸島に関する日本国民の要望については、連合国側において特に好意ある考慮が拂われるよう、政府は輿論を尊重し格段の努力を致されたい。

右決議する。